

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策として消防署員の指導の下、年2回の消防訓練、地震発生時の避難訓練、夜間帯の避難訓練を行っているが前回の避難訓練において御利用者の転倒という思いがけない事故が発生してしまった。今一度、全職員で再認識し避難訓練時だけでなく普段の生活の中での安全について話し合いたい。	御利用者さまに安心して快適なホームでの生活を送って頂ける様に、スタッフ全員で一丸となって笑顔あふれる介護をさせていただきます。	高齢介護を行っていく中で、転倒事故は大きな課題のひとつです。「事故ゼロにする」と掲げる事ができれば良いのですが…。常にスタッフ同士でコミュニケーションを図り共に見守り、寄り添う介護を共有して毎日の御利用者の安全を考え、生活をして頂きます。	(継続)ヶ月
2	20	馴染みの人や場との関係継続の支援 (現在も御利用者様の友人、知人の方がホームを訪問されております。今後継続して頂く支援をさせていただきます。)	ご家族様はもとより、御利用者様の近所の方や友人、知人の方が今より多くホームへ来て下さり交流を深めて頂ける様、支援いたします。	御利用者様の事を第一に考えご家族様の御協力を仰ぎ、いつでも訪ねて頂けるような声かけ雰囲気作りを行っていききたいと思います。時にはスタッフも負担に成らない程度に会話に参加させて頂き、また次回も来て頂ける様に働きかけを行います。	(継続)ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。